

5
月
号

いっしん

令和5年(2023年)

第459号

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市

加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL/FAX 0995-62-2895

Mアドレス hittobe.konkaji@gmail.com (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/《HPの「いっしん」はカラーで見れます》

甘木親教会
初代教会長
安武松太郎師御款

死せる身に
痛き痒きは
なかるべし
詫びかつ礼び
一筋に祈れ

教祖様140年／四神様130年／三代金光様60年／小倉教会布教138年／甘木親教会布教119年／
加治木教会布教72年



壇ノ浦SAにて（御本部参拝の帰途） 4月2日

御本部

四月一日(土)～二日(日)

天地金乃神大祭

参拝

九州全域から中国地方に至るまで
一斉に桜が咲き、三年ぶりにコロナ
禍の感染拡大防止対策が解除される
方向にある中、天地のお恵みお働き
の満ちあふれる春の訪れを拝ませて
いただきながら、参拝のおかげを蒙
らせていただきました。

御本部天地金乃神大祭第一日は、
四月二日(日)午前十時から、教主金光
様ご祭主のもとご祭事が麗しく仕え
られました。

み祭りが仕えられる祭場は、まだ
まだコロナ禍以前ほど、参拝者で一
杯になるところまではいきま
せんが、座席の制限もなくなり、参
拝者数も多くなる傾向にあり、コ
ナ禍明けに近いことを感じるよう
でした。

加治木教会からも五名で参拝のお
かけを蒙らせていただきました。

御本部 天地金乃神大祭 参拝…P1～3
甘木親教会 天地金乃神御大祭…P4～5

お知らせ…P6
教会行事…P8

御本部

四月一日(土)〜二日(日)

天地金乃神大祭 参拝

(スナップ写真)

コロナウイルス感染症の感染者数が、世界的にも全国的にも減ってきて、御本部参拝におかけを蒙らせていただきましたとの申し出がありました。

そのため、三年ぶりに加治木教会からも信徒の皆さんが参拝されることになり、加治木教会から五名、多良木教会から二名で、レンタカーに同乗して参拝のおかけを蒙らせていただきました。



ご霊地到着の御礼御祈念のためお広前(会堂)参拝後
串木野教会の皆さんと一緒に境内で 4月1日(土)



祭場に向かう参拝者 4月2日 AM9:15



光風館「やつなみホール」前にて 4月2日 AM11:30



帰途の車中 4月2日(日)

十月一日(日)に仕えられる教祖一四〇年記念大祭第一日には、コロナウイルス感染症が今以上に収束し、全教の信奉者が国内外から、御礼・喜びの参拝ができるようお祈りさせていただきます。

《参拝日》

★九月三十日(土)〜十月一日(日)

御本部教祖一四〇年記念

生神金光大神御大祭

甘木親教会

天地金乃神御大祭

仕えられる

躑躅(ツツジ)の花が、境内にも奥津城にも咲き、初夏を思わせるような中、甘木親教会の天地金乃神御大祭が仕えられました。
安武道義親先生ご祭主のもと、麗しくご祭典が仕えられました。



このたびまでは、祭員の人数は十四名と、感染防止対策を取っての体制でご祭典が仕えられました。

安武親先生のご教話では、金光佐保子様（故金光和道先生のお母様、安武親先生のお姉様金光芳子先生のお義母様）が三月に満百歳をお迎えになられた誕生会の折に配られた、金光佐保子様のお話や短歌などをまとめられた冊子の中から、尊い内容を紹介されました。

*

金光佐保子様は、昭和十八年に金光真整先生（三代金光様の三男）と結婚され、それから二十年間、三代金光様のご家族として、家庭生活と御用に当たられました。

三代金光様は、午前二時には起床され、佐保子様はその時刻に薪でご飯を炊く御用に当たられ、たまたまご飯の炊きあがりが遅れた時なども三代金光様はご家族を思いやられるお心が深かったということです。

そうして、三代金光様は午前三時にお一人で朝食を頂かれ、当時は午後五時半のお退けまでお取次の御用に当たられ、その間は食事をお取り

になられない毎日であったそうです。

また、金光真整先生が、佐保子様がお嫁にいられた時に「あなたの嫌がることはしません」とおっしゃり、その後も実行されたことや、真整先生がまだ学生生活を送られてある東京に戻られてから結婚されるまで、金光の家に入られてあった佐保子様は、毎日欠かさずお便りを送り続けられたことなど、真整先生だけではなく金光家のご家族の皆様が、常人には真似のできない尊いご信心があったという事です。

*

いくつかの紹介されたエピソードだけからも、そのご信心の深さが理解できました。

金光佐保子様のお誕生会については「あいよかけよ」5月号にも写真入りで紹介されています。

「あいよかけよ」5月号は、教会お広前の黒板前の机に常時閲覧できるようにしてあります。

（※「あいよかけよ」は全国信徒会の広報誌で、年間一九〇〇円で購読できます。）



奥津城（甘木親教会） 4月26日……（25日はお湿りのため遥拝）

翌二十六日まで、出社教会の一部の教師は担当する御用がありました。が、お湿りが上がり、ツツジや今人氣のオステオスペルマムの咲く奥津城に参拝させていただいてご霊神様方に御礼を申し上げ、さわやかな初夏を思わせる景色を満喫して帰途につかせていただきました。

*



駐車場には鯉のぼりが



奥津城（甘木親教会）からの遠望 4月26日

【今月号表紙の御歌】

死せる身に

痛さ痒さはなかるべし

詫びかつ礼び一筋に祈れ

病気やケガで耐えられない痛みや苦しき、時には痒さにさいなまれるということがあります。

そういう時には、誰しもそのことを嘆き苦しむことを訴えたくなるものです。

しかし、信心にご縁を頂く私どもは、天地の親神様の、深きご神慮・ご慈悲・ご慈愛の中に命を賜り健康な身体を恵まれ、まさに「生まれる力もない、生きる力もない人間が、生まれぬられ、生かされて、衣食住万物を恵まれて続けている今日」であることを教えられています。

そのように心に唱え、生かされて生きていることの自覚を深めて行くと、痛さや痒さも命があり生かされて生きているからこそ賜物たまたものであると思えるようになるのではないのでしょうか。

耐えられない痛さや痒さを感じる時、このみ歌を唱えながら、天地のお恵みを頂かなければ一分も一秒も命を保つことができない、偉大なる「天地の大神」の中に生かされて生きている自分であるというところに思いを寄せてみましょう。

心に、身体に、大きな変化を見ることができないのではないのでしょうか。

「チャレンジカード」

とりくみまじょう！

少年少女会「チャレンジカード」は、五月から七月（十五日）までの、信心の「取り組み表」です。

子どもたちだけでなく、お父さん・お母さん・お祖父さん・お祖母さん、みんなで応援してください。

七月十五日まで取り組んだ人は、教会に持ってきてください。全国大会（八月五日（土）・六日（日））の作品展で掲示されます。また、教会の神様におそなえしてお礼申し上げ、教会の少年少女会からも、ステキなごほうびをいただけます。

「第76回 少年少女全国大会」に向けての取り組みです。八月五日（土）〜七日（月）の大会参拝は、おかげを蒙らせていただく予定です。

日々の信心の取り組みは、神様に感謝をささげる信心の稽古です、大会に向けてみんなで、取り組ませていただきますように。



※詳しくは、カードと一緒に配布された説明書きをお読みください。

中学生と、高校生の「チャレンジカード」は、チャレンジ項目も、デザインも変わります。

「チャレンジカード」の

取り組み項目について

【小3〜小6の場合】

- ★お結界であいさつをする
 - ★「ありがとう」ははっきりと言う
 - ★家事を手伝う
 - ★ひとりであとかたづけをする
 - ★ハミガキ、手洗い、うがいを
 - ★準備体そうをする
 - ★嫌いな食べ物や物を少なくする
 - ★日課表を作り、生活をする
 - ★「けいこ」を続ける
 - ★今日一日の報告を家族にする
 - ★（自分や家族で設定しよう）
 - ★（自分や家族で設定しよう）
- このような十二項目です。
- その中の三項目が守れた日は、カレンダーを貼ります。
- 子どもたちだけでなく、お父さん・お母さん・お祖父さん・お祖母さん、みんなで応援してください。

あしあと

加治木教会行事記録

4月

- 1 (土) 2 (日) 御本部天地金乃神御大祭 参拝
- 3 (月) 清掃御用 10時
- 4 (火) 報徳月例祭 10時半
- 併せて 勸学祭
- 9 (日) 清掃御用 10時
- 10 (月) 大神様 月例祭 10時半
- 13 (木) 瀬尾家霊祭
- 14 (金) 連合会 執行部会 十時半、恵見島教会
- 15 (土) 吉屋家霊祭
- 16 (日) 多良木教会 御大祭 11時
- 21 (金) 清掃御用 10時
- 22 (土) 月例祭 共励会 13時半
- 25 (火) 甘木親教会 御大祭
- 30 (日) 清掃御用 10時

少年少女会 野鳥のいる森で

野外調理

やがいちょうり

5/20(土)

10:30~14:00頃

に決まりました!

バーベキューをやこう!

カレーライスのおひるごはん!

場所…仙寿の里温泉(奥のひろば)
 持ってくる物…てぶくろ・ほうし・すいとう
 ピクニックシート・など 持っている人は虫よけスプレー

親子で野外調理ピクニック!

ご霊神様のおまじり日

五月

- 平地ヨシ子 之霊神(1日)昭和18年
- 松田俊夫 之霊神(3日)昭和20年
- 福元久伸 之霊神(5日)平成9年
- 溝口孝治 之霊神(5日)平成25年
- 信國道雄 之霊神(6日)平成16年
- 信國道子 之霊神(10日)平成27年
- 田中恵 之霊神(10日)平成29年
- 庄村ヒテ 之霊神(12日)平成12年
- 津上國臣 之霊神(14日)平成18年
- 吉屋紀元 之霊神(20日)平成29年
- 向江喜右衛門 之霊神(20日)昭和54年
- 中園千恵子 之霊神(23日)平成25年
- 向江ハツギク 之霊神(28日)昭和47年
- 須藤実行 之霊神(29日)平成13年



「先祖のご霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)でのお働きあつての今日の私たちであります。

立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんしてお礼を申し上げましょう。教会では、十日の月例祭で、霊前で霊祭をお仕えし、玉串の奉てんを準備しています。

感詠 (教会長)

もどり寒しまい残したヒーターを
 やはり良いなど思いつ使い

冬物を再び着ては暁の

明るさを増す朝を迎えり

いかように信心進め迎えるか

百四十年のこのお年柄

キンセンカ シレネと並び色映えぬ

オレンジ ピンク 美味にも見えり

夜明け前コーヒー飲んだそのあとも

眠さのつづく春なるためか



五月七日(日) 午前十一時より

加治木教会

天地金乃神御大祭 奉仕

「ご祭典後」ご教話

講師 隈ノ庄教会長(熊本県)

吉田 幸一 先生

《御大祭》

五月二十一日(日) 人吉教会

五月二十日(土) 十時半より

少年少女会 野外調理

仙寿の里温泉の

森で、親子で

野外調理をします!

六月十八日(日) 午前十時半より

加治木教会

布教72年記念祭 奉仕

祭典後、教話。

教会行事

5月

- 1 (月) ●報徳月例祭 10時半
 - 3 (祝・水) 甘木親教会参拝日
 - 6 (土) 準備御用 10時
 - 7 (日) ●加治木教会御大祭 11時
 - 9 (火) 清掃御用 10時
 - 10 (水) ●^{生神金光}大神様月例祭 10時半
 - 20 (土) 少年少女会 野外調理
 - 21 (日) 人吉教会 御大祭 11時
 - 22 (月) ●月例祭・共励会 13時半
 - 31 (水) 清掃御用 10時
- ※《未定行事》青年会・若婦人会

6月

- 1 (木) ●報徳月例祭 10時半
- 3 (土) 親教会参拝日(参拝未定)
- 3 (土) 4 (日) 信徒部教区委員会(教区)
- 5 (月) 6 (火) 教師研修会(五日、教区)
- 9 (金) 清掃御用 10時
- 10 (土) ●月例祭 ^{生神金光}大神様 10時半
- 11 (日) 御本部教団独立記念祭
- 15 (木) ^{連合会}青少年 企画会議 10時半
- 18 (日) 布教72年記念祭 10時半
- 21 (水) 清掃御用 10時
- 22 (木) ●月例祭・共励会 13時半
- 25 (日) 教祖140年「中部地区集会」
- 29 (木) 清掃御用 10時
- 30 (金) 上半期感謝祭 10時半

金光教鹿児島地方教会連合会

教祖140年記念

地区集会

北薩地区集会
日時: 6月18日(日)
10:30~15:00
場所: 出水教会

中部・南薩 合同地区集会
日時: 6月25日(日)
13:00~15:30
場所: 上荒田教会

大隅地区集会
日時: 7月2日(日)
10:30~15:00
場所: 志布志教会

内容: 内門三朗氏(鹿児島県鹿児島市) 講話
講題: 「わたしの助かり」 研修

金光教加治木教会祈願祭にて

少年少女会連合本部派遣講師による

育成懇願会

7月9日(日)

11:00~祈願祭ご祭典

12:00~講話
(家庭教育と青少年育成について)

講師 少年少女会連合本部派遣講師
宮野 寿 先生(下関北教会)

会場: 金光教加治木教会